

## 朝日小学生新聞

### Yahoo!きっずにコンテンツの提供を開始

株式会社朝日学生新聞社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：脇阪嘉明、以下、朝日学生新聞社）は、12月から、発行する「朝日小学生新聞」のコンテンツをヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）の「Yahoo!きっず」に提供を開始しました。

朝日小学生新聞は、全国の小学生とその保護者を読者とする日刊の新聞で、子ども向けにわかりやすくニュースを伝えています。2017年4月に創刊50周年をむかえます。

「Yahoo!きっず」に提供しているのは、日々の時事ニュースをコンパクトにわかりやすく説明する「ニュースあれこれ」や、子どもが興味を持ちそうな科学・文化・スポーツなどの話題をじっくり解説する記事です。「ニュースあれこれ」は休刊日などを除き毎日、複数本を提供します。

「Yahoo!きっず」は1997年にサービスを開始した子ども向けポータルサイトで、子ども向けに編集されたニュースを配信するのは今回が初めてです。

#### 【「覚える」から「考える」時代へ】

教育の世界はいま、「覚える」から「考える」へ学習スタイルが変化しています。2020年度からの大学入試では共通テストで記述問題が取り入れられ、「思考力・表現力・判断力」などがいっそう問われるようになります。また、文部科学省は2020年度から順次始まる新学習指導要領で、「アクティブ・ラーニング」という学習方法を重視します。「アクティブ・ラーニング」は話し合いなどの対話を通して、自ら進んで深く学び、課題を解決できるようにする学び方です。

子どもたちがニュースに触れ、社会への興味を広げることは、これからのグ時代に求められる能力の下地となります。

また、朝日小学生新聞が「Yahoo!きっず」に提供するニュースは、子ども向けの投稿サービス「Yahoo!きっずボイス」とも連携します。子どもがニュースに対して思ったこと、発見したことなどを発表・共有し、多様な他人の考えに触れたり、情報を積極的に選び取ったりすることで、「アクティブ・ラーニング」につながっていきます。

#### 【朝日小学生新聞】

朝日学生新聞社が発行する日刊紙で、来年で創刊50年を迎える。購読料は月ぎめ1638円。海外在住者のための電子版もある。<http://www.asagaku.com/>